



産直ニュース（農・畜・水産）21週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

*納品書「次週以降のお届け」が上手く機能していません。果物類お届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協支所	大阪				京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良
21週	小玉スイカ(マダーボール)①				イエローキングメロン			
	河内晩柑⑥				パイナップル(ピーチ種)③			
22週	小玉スイカ(マダーボール)②				パイナップル(ボゴール種)④			
	河内晩柑⑦				パイナップル(ボゴール種)④			
23週	小玉スイカ(マダーボール)③		梅酒用生梅		梅干し用生梅(!)			
	河内晩柑⑧		肥後グリーンメロン①		パイナップル(ピーチ種)④			
24週	小玉スイカ(マダーボール)④		さくらんぼ①		梅干し用生梅(!)			
	河内晩柑⑨		肥後グリーンメロン②		ピワ(田中ピワ)			

*(!)は調整の可能性有ります。

お知らせ 産地情報

配達品(中でも特に生鮮品)については、配達当日に異常が無いかを確認して下さい。

もし異常が発見された場合は、配達当日に担当事業所までご連絡頂きますようお願いいたします。

■梅 少し遅れ気味…

梅酒用生梅は、夢産地とさやま(高知県)と山本農園(和歌山県)から届けられます。今年の開花は平年よりも早かったのですが、その後低温が続いたり降雨が少なかった影響で生育が遅れ気味となっています。当初の配達開始週は6/4から予定していましたが、早くても6/11からを想定しています。次週にお届けスケジュールを掲載予定です。

*とさやまは不作で平年の1/3位ですが山本農園は平年作。出荷量は確保出来ます。

令和元年の梅酒・梅干し作りをお楽しみ下さい。

■小玉すいか 産地訪問 2

今年から関西6生協統一取り組みとなった「小玉すいか(マダーボール)」(島原自然塾)のお届けが今週から始まりました!!

これまでも出荷していた生産者6名(荒木一美、平一市、山崎貴則、伊達賢三、高木正弘、高木俊彦)に加えて、吉田裕昭さん栗原孝嗣さんの2名が新たに生活クラブ関西向けに栽培を行っています。



左)栗原さんは、登録にんじん白ネギの生産者として、右)吉田さんは野菜BOXの白ネギの生産者としてこれまでもお付き合いがある方々です。

◇生産者が拡がりました
小玉すいかは重量物で手間がかかることから、生産を止める方が多い傾向の作物です。一時は栽培量が減少する方向

に進み、すいかから他の作物に栽培変更する生産者が多く企画継続のピンチとなった時期もありました。

生活クラブでは長い間島原自然塾の小玉すいかを取り扱っており、組合員の支持も高く無くてはならない果物の一つとなっていたので、栽培量の維持を要請していました。

今回、関西統一取り組みにあたり「生活クラブ関西は、私たち島原自然塾の小玉すいかを大きく評価してくれており、シーズン予約で毎年安定した量の引き取り実績があります。生産者カードで返ってくるデータやコメントも栽培意欲に繋がることから必要量を賄うべく生産者体制を整えるよう努力します。」と自然塾すいか部会の生産体制強化を図り、2名増員に繋がりました

新たに加わった吉田さんも「もう1棟ハウスがあるので生活クラブから要請があれば頑張って作りますよ」と園地視察の際に嬉しい発言がありました。

「シーズン予約により計画的に食べ続けていく」事と「生産者カードによるメッセージ」が、産地を動かすことに繋がりととても嬉しく感じました。組合員の皆様のご理解とご協力のたまものですね!!

☆生産者カードの組合員からのメッセージを楽しみにしています。沢山の提出をお願いします。